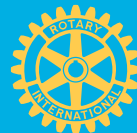




人類に奉仕する
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2016 ▶ 2017
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ
奉仕の和を拡げよう**

会長 / 渡邊裕久 幹事 / 高橋理佳

プログラム

- 本日
「R財団100周年について」
- 次週予定
「年次総会」

会員誕生日
森 將由生
串 橋 伸 幸

No. 2720
第19回 11月9日

出席報告

前例会

会員総数.....38名
出免会員.....6名
出免出席.....5名
基準会員出席.....17名
出席率.....59.46%

前々々会

第16回 10月19日
欠席会員.....13名
内メイクアップ.....6名
修正出席率.....80.56%

例会 / 毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

1. 10月27日第6回定例理事会並びに第3回クラブ協議会を開催し、10月の中間会計報告並びに11月、12月の例会プログラムを承認致しました。

また次年度の指名委員会について、鈴木会員を委員長として山本会員、中出会員、森(俊)会員、西谷会員にお願いしました。よろしく申し上げます。

👤 幹事報告

- 深川RC、芦別RCより11月例会案内と10月の会報を頂きました。
- 妹背牛RCより10月会報を頂きました。

👤 委員会報告

国際奉仕委員会 串橋委員長
国際奉仕ロータリー財団委員会です。本日より、皆様の奉仕に対する熱い思いを寄付という形に代えまして表していただければと思います。
ロータリー財団、米山記念奨学会、ポリオ撲滅に向けた寄付を受け付けます。皆様の惜しみないご支援をよろしくお願いします。

🎵 愛好会

音楽カラオケ愛好会 高田 愛好会幹事
次週11月9日に愛好会をワンポイントにて開催します。多くの参加をお願いします。

 3分間情報……………

会員研修委員会 高田 委員
「四つのテストが出来るまでの経緯と、
それがもたらした成果」

先週は善良な社員、良質な製品といった色々の幸運が重なりあって、会社は5年間で5万ドルの借金を返済する事が出来た。そして、次の15年間で当社は100万ドル以上の株主配当を行う事が出来るようになり、会社の純資産は100万ドルをはるかに超え、750万ドルにまで達したというお話をいたしました。

今週はその続きで、この「四つのテスト」がもたらした成果は、仕事の上だけに限られたものでなく、一般の人間関係に最も有益で大いに役に立った。とはいえ「四つのテスト」が広く知られるようになったのはようやく1940年代の初めになってからである。この「四つのテスト」は神に対する祈りの結果がもたらされたものであるが、その悉くは聖書のエレミア書に書かれていたのである。

エレミアは旧約聖書に出て来る偉大な予言者の一人で、エレミア書第9章22、23節に次の様に書かれている。

主はこう言われる。「知恵ある人はその知恵を誇ってはならない。力ある人はそれを誇ってはならない。富める者はその富を誇ってはならない。誇る者はこれを誇りにせよ。即ち、賢くあって、私を知っている事、私が主であって、この地に慈しみと公平と正義を行っている者であることを知る事がそれである。私はこれらの事を喜ぶ」と。

「いくつしみ」は「好意と友情を深めるか」と「みんなのためになるかどうか」という2つの問いの中に含まれている。

「公平」は「みんなに公平か」という問いの中に含まれている事は一目瞭然である。

「正義」は「四つのテスト」の第一番目の問い「真実かどうか」に含まれている。

 ニコニコBOX……………

・11月は財団月間です。メジャードナーを目指して頑張りましょう。 渡邊会長

前 回	346,600円
今 回	1,000円
累 計	347,600円

 プログラム……………

「クイズに答えてロータリーを知ろう」

例会運営委員会 森 俊二委員長

【問 題】

1. ロータリー財団はポール・ハリス氏が設立した。
2. ロータリー財団に1000ドル寄付するとポール・ハリス・フェローになれる。
3. ロータリー財団の恒久基金は、奉仕活動の資金として使われる。
4. ロータリー財団の国際奉仕プログラムは、人道的・教育的・文化的活動である。
5. ロータリー財団月間は11月である。
6. ポリオ・プラスとは、小児麻痺と共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の5つの主要伝染病を含む。
7. ロータリー財団への寄付は3種類あり、年次寄付、恒久基金寄付、使途指定寄付である。
8. 規定審議会は毎年開催されている。
9. ロータリーの国際大会は4年に1度、国を変えて行われる。
10. 日本のロータリーが力を入れている国際奨学事業は3つあり、「国際親善奨学金」・「国際青少年交換」・「米山奨学金」である。
11. 米山奨学会への寄付は、すべて奨学生のために使われている。
12. 米山奨学会を設立したのは米山梅吉氏である。
13. 米山奨学生の第1号は、タイからの来日した学生である。
14. 米山奨学会に対する寄付には、普通寄付金

- と指定寄付金の2種類がある。
15. 日本で国際ロータリーの会長になったのは2名である。
 16. 自分の年齢とロータリー歴の合計が85歳以上で休会が認められる。
 17. IMは地区の協議会機関で、重要な問題を解決する。
 18. 新クラブ結成の際、創立会員は最低10名必要である。
 19. アジアにおいて最初にロータリークラブが設立されたのは、フィリピン・マニラRCである。
 20. 地区ガバナーは国際ロータリーの役員である。
 21. 1905年、世界で最初のロータリークラブシカゴRCの初代会長は、ポール・ハリス氏である。
 22. ロータリー史上、日本人で最初にロータリアンになったのは、米山梅吉氏である。
 23. 「超我の奉仕」と「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」は、国際ロータリーが公式に採用した2大標語である。
 24. IM(都市連合会)は、Intercity Meetingの略である。
 10. ○ 特に米山奨学会は日本独自のもの。
 11. ○
 12. × 東京RC(1952年)米山梅吉氏をリスペクトし設立。4年後に国内ロータリークラブ事業になる。
 13. ○ 1954年タイ/ソムチャード氏、東大で養蚕を学ぶ。
 14. ○
 15. × 3名、東ヶ崎潔氏(1968-1969)、向笠廣次氏(1982-1983)、田中作次氏(2012-2013)
 16. × 出席免除が認められる。
 17. × 会員相互の親睦と面識を広め、ロータリー情報を伝える場。
 18. × 最低20名と定められている。
 19. ○ 1919年翌年東京RCが設立される。
 20. ○ 国際ロータリーの管理役員である。
 21. × シルベスターシール氏
 22. × 福島喜三次氏 ダラスRCその後東京RCの初代幹事
 23. ○ 第1標語「超我の奉仕」、第2標語「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」
 24. × 「Meeting」は「Meeting」が正しい。

【答え】

1. × アーチ・克蘭フ氏、1917年アトランタ年次大会に於いて発表され、26.5ドルから始まる。1928年ロータリー財団と名付けられる。
2. ○ 財団初の認証プログラム
3. ○ 元本に手を付けず利息を活動に使用する。
4. ○
5. ○ 因みに10月は米山月間
6. ○ ポリオ撲滅までアフガニスタン、パキスタンを残すのみ。
7. ○
8. × 3年に1回開催され、RI定款、細則、標準ロータリークラブ定款を見直し。
9. × 毎年開催され、今年度はロータリー財団100周年にちなみアトランタで開催。



救急リレーバトン活動で 意義ある業績賞を受賞

妹背牛ロータリークラブ
第二一〇地区・北海道

地域の過疎化、少子高齢化が進行する中、妹背牛ロータリークラブ（RC）は地域に根差した活動をしており、二〇一一年には主に独居高齢者の緊急時、正しい情報を医師や救急隊員、関係者に伝えるための情報を記載した救急情報カード「救急リレーバトン」を作成。自宅の冷蔵庫に保管して活用してもらうもので、妹背牛町に寄贈しました。

住民には大変好評でしたが、作成から四年が経過し数が少なくなったこと、高齢者に限らず不安を感じる一般



高田氏（右）から意義ある業績賞を伝達

住民からの希望も多く、妹背牛町から事業を引き継いだ地元の社会福祉協議会から、クラブに追加作成の要請がありました。そこで救急リレーバトンの大きさや冷蔵庫に貼るシールのデザインなどについて関係者と協議を重ね、例会時間を利用しながら、会員の手作りで五〇〇本を作成して寄贈しました。

この活動は当地区の「意義ある業績賞」を受賞。六月二日に第一グループガバナー補佐（当時）である私が妹背牛RCに伝達に赴き、「地区内に七〇クラブあるうち、会員数一人という少人数の妹背牛RCが、地道に地域に密着した奉仕活動を実らせています。今後ともロータリーとして地域の奉仕活動に努められるように」と、激励の言葉を伝えました。

（留萌RC 高田潔・記）

「ロータリーの友10月号」より

例会プログラム【11月】

11月16日(水) 「年次総会」

11月23日(水) 法定休会(勤労感謝の日)

11月30日(水) 来賓卓話「浜益区幌と増毛町別荘を結ぶ32kmの歴史遺産」

特定非営利活動法人 増毛山道の会 理事 小杉 忠利 様